REPORTER'S EYE

皆さんのまごころを届ける それが郵便局の仕事です

【リポーター】
多功（たこう）　晴美さん
（上奥富在住）

今回は、新しくなった狭山郵便局をリポートしました。

リーポーターズアイでは、行政のしくみや話題性のあることがらを、市民のかたがリポートします。

よりスピーディーに、正確に

皆さんは、郵便物を月に何通ぐらい出しますか。狭山市では、毎日約４万通もの郵便物が出されるそうです。今月は、これらをスピーディーかつ正確に処理している、狭山郵便局を訪ねお話をお伺いしました。

まず、私が以前から疑問に思っていた消印のことをお聞きしてみました。懸賞などの締め切りが「3月31日当日消印有効」とあった場合、その日が日曜日でも消印が押せるのだろうかということです。郵便局は日曜日は休みなので、業務をしていないのではないかと思っていたのです。ところが、土・日曜日でも集配の業務は行っていて、集めた郵便物はその日のうちに消印を押印することになっているのだそうです。ですから、ポストなどに出す場合も、その日の最後の取集に間に合えば、当日の消印になります。そのかわり、ポストに出したのが31日でも、その日の取集が終わった後なら翌日の消印になってしまうそうです。

つぎに、私が利用したいなと感じたのは、ゆうパック（小包）を利用した「ふるさと小包」という全国展開中のサービスで、約2万4千局もある全国の郵便局が特にお薦めの品物を、ゆうパックで安価に各家庭まで届けるというものです。新鮮で良品質のものが届くと好評だそうです。このサービスは、市民向きのとても良いものだと思いますし、主婦の力強い味方にもなると思います。

ほかにも、郵便局ではさまざまなサービスを行っているそうですが、どれも市民を中心として「地域に溶け込んだ郵便局」となることを目指しているそうです。また、「品質管理」を徹底し、誤配などがないよう、つねに細心の注意を払い、原則的には翌日には配達できるように、業務を行っているそうです。

2月5日に新局舎で業務を開始したばかりの、この狭山郵便局にはコミュニティーホールなどもあり、平日の業務時間内で市民団体などに開放しています。また、郵便局では毎年、全国貯金箱コンクールを行っていて、子どもたちにはとても人気があるそうです。実は私の子どもも、去年のコンクールに出品し、局長賞をいただきました。このおかげか、郵便局にとても興味を持ち、学校の施設見学で自動押印機（消印を自動で押す機械）などを見て帰ってきた日は、目を輝かせながら「ママ、すごかったよ！」と興奮して話してくれました。私も今回、郵便物あて名自動読取区分機などを見せていただき、その処理の早さにびっくりしました。親子で共に、郵便局が身近に感じられるようになった気がします。これからも、市民が親しみを持てる郵便局として、つねに公平で正確なサービスを期待します。また、平成10年2月からは郵便番号が7桁（けた）になり、町名まで機械が読んで区分できるようになるそうです。

私たち市民も郵便番号を必ず正確に書くなど、気を付けて利用したいと思います。

Opinion コーナー VOL.20

宮野一心（いっしん）さん
（水野）

生きていくことの難しさと人間の暖かさが実感できます

多発する交通事故、いじめで若く尊い命を断つ子供の増加など、暗い話題が多い昨今、明るく、優しい気持ちになれるお話をご紹介します。

北入曽に住んでいた、わたしの友人の娘さんは、小さいころ病気で全盲になりました。そして、その苦しみと悲しみを母娘で乗り越え、このほど、理解ある良き伴侶を見つけて人生の新しい門出を迎え、大輪の花を咲かせたのです。その涙と努力と忍耐の連続だった道のりがビデオに収められたので、多くの人々に見ていただくために皆さんに訴えたいのです。親は子どもの健やかな成長を願い、見守るものです。しかし、健全な身体でも、思わぬ事故やけが、災害などで障害を持つ身になるかもしれません。そして、子どもや孫が障害を持って生まれてくることが絶対ないとも言えません。生きとし生けるものは、皆同じなのです。このビデオは、人間が生きていくうえでの生きがいや、勇気を見い出すこと、そして人の暖かさを伝えられるものであると確信しています。たくさんの人に見ていただき、誰に対しても優しい気持ちを忘れないで接してもらうために活用していただきたいと願っています。

※ビデオに対する問い合わせは、宮野さんへ☎59－4861（夜間のみ）

狭山の生態系シリーズ⑬

ウミネコ

撮影：真生態系保護協会狭山支部
高橋 昇さん（中新田）

全長約46・5センチ。中型のカモメで、体は白く、背と翼が濃い青灰色で、尾の先には黒い帯があります。くちばしは黄色で、先端近くに黒と赤の斑紋があり、足も黄色です。幼鳥は褐色で、島や断崖に住み、繁殖期には成鳥は営巣地の周辺でだけ見られますが、若鳥は一年中全国の海岸や港湾などで見られます。「ミャーオ」と猫のような声で鳴きます。留鳥または漂鳥で、全国的に分布しています。

HOBBY

山崎愛子さん・下奥富

パンフラワー

「5年程前に子供の幼稚園の家庭教育学級で初めて作ったのが、パンフラワーのブローチでした。」とおっしゃる山崎さん。それから、偶然その時の先生のお宅を訪ねた際に見た大きな花籠に魅せられ、今では公民館の文化祭を目標にがんばっています。パンフラワーの魅力は、下色をつけたパンドに上塗りをして、深みのある色とつやを出せるのが良いそうで、粘土遊びのようにお子さんでも楽しめるそうです。これからも、より美しい花や果物を作り続けてくださいね。

エネルギッシュ 狭山の企業⑬

夢を科学する 調和を技術する それが鷺宮製作所です

㈱鷺宮製作所（笹井535）☎53－3181

㈱鷺宮製作所は、昭和15年に創業し、狭山事業所が昭和37年に開設されました。皆さんの生活に必要不可欠なクーラーや冷蔵庫、スーパーのショーケースなどの温度や湿度を保つための自動制御機器や、自動車の耐久性試験を行う振動試験装置などを製作しています。また、スポーツの振興にも力を入れていて、社会人野球や、バスケットボール日本リーグなどで活躍しています。市内に広い敷地面積を持ちながら、何を作っているのかあまり知られていないようですが、これからクーラーや冷蔵庫を見たら、鷺宮の技術が生かされているんだな、と思っていただけるとありがたいですね。